

ヌマダイコン

学名

Adenostemma lavenia

科名

キク

別名

区分

そうほんるい
草本類

分布

ほんしゅう かんとういせい しこく きゅうしゅう
本州(関東以西)、四国、九州、
おきなわ
沖縄

葉の形

らんけい らんじょうちようだえんけい
卵形、卵状長楕円形

葉の縁

きよし
鋸歯

葉の先

えいけい
鋭形

葉の種類

たんよう
単葉

葉の付方

たいせい
対生

葉の基部

実の種類

そう果
果

花・萼色

しろいろ
白色



山地の沢沿いなどの湿った所に生え、高さ 30-100 cmの多年生の草本です。葉は対生し卵形、卵状長楕円形、長さ 4-20 cm、縁に鋸歯があり両面にはまばらに毛があります。花の大きさは径 5-8 mm です。

せつ
説
めい
明